

第13回技能検定実技(論述) 回答例

第13回の小職の回答を添付させていただきます思い出しながら書いたのですがこれでは駄目ですよ完璧に自分の感情が入ってしまっています経理部門で優秀だったに引きずられた感じがします→よって、ジョブローテーションをCC視点に置いたものです方策でもジョブローテーションに主眼を置き 総務部での内面的なものの確認をしようと考えました要は今の会社に残るのが良いとの考えですしかし、総務部がいやで相談にきているのに・・・これでは全く受け入れられないですね

問1. 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。

*予想外に経理部門より総務部門へ異動となった。経理部門では適正もあり実績も残してきた。総務では、仕事の種類も関わる人も多く集中できない。最近転職を考える様になったが年齢的に限界かとの思いがあり相談したい。

問2. キャリア・コンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。

*経理で優秀だった自分が何故総務へ異動になったかを上司に聞こうとしていない。

*会社では優秀な社員には色々な部署を経験させるためジョブローテーションを採用することがあることを考えていない。

問3. あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか、あなたの具体てきな方策を記述せよ。

「目標」

*相談者が会社に残って経理部に戻る機会を待つのか、経理の仕事を探して転職をするのかの意思決定ができるようにすること。

「方策」

*相談者が経理の仕事でどのようなことに、達成感・充実感・満足感など感じてきたのか内面的な部分をヒアリングし整理する。そして現在の総務の仕事内容を細部までヒアリングし経理部門と同様に内面的なものを感じられないかを整理する。そしてCC視点の考え方や会社の考え方を伝え、最後は相談者が自分自身の心と会話してもらい意思決定できるように支援する。

以上